

「ゆめ育」応援団企業に訪問

Q. 橋内建設さんは、どんな会社ですか？

A. 町民の皆さんが使う公共施設の建設・維持管理、穀物や野菜の加工・保管施設の建設、民間の住宅建設などのお仕事です。

Q. CSについてどう感じていますか？

A. PTA会長としても学校と関わってきました。子どもたちを、大きく育てるための協力を、地域でしっかりと出来ればと考えています。将来的に子どもたちが町に帰ってきて、町に貢献してくれるようになってくれたら嬉しいです。教職員の皆さんも忙しいと思いますが、学校管理職の皆さんを中心に、地域の大人として地域社会と触れ合い、交流を深めてくれたらと思います。

Q. これまでの活動を教えてください！

A. 上中生や上高生の職場体験を受け入れてきました。PTAや上高振興会では、子どもたちが学ぶ環境が良くなるようにとの想いで、活動に参画しています。ライオンズクラブで子どもたちに講演したり、見守り活動をしたりするなど、大人も機会があれば社会貢献との想いで携わらせてもらっています。教育委員会や学校からの働きかけがあれば、民間人も参画しやすいと思いますので、ぜひ声をかけてほしいです。安村治高丸さんと同時期に入植してきて、私で4代目。子どもたちには、風土に生かされていることを知り、上土幌らしさを身につけながら、大きく育ててほしいです。



放課後ほろんクラブ

「なめこ栽培」に挑戦！



今年も、上土幌町林業グループ「Do' 林夢」(「ゆめ育」応援団)から足立さん、松島さんを講師に迎え、上小生たちが活動しました。

Do' 林夢の皆さんに用意していただいた「ほだ木」に、ドリルで穴を開け、「なめこの駒菌」を植え付けていきました。駒菌を打ち込んだほだ木は、上小グラウンド奥の「なかよしの森」に設置し、収穫の時を待ちます。

秋には、1～2年前に駒菌を打ち込んだほだ木から、なめこが収穫できる見込みです。たくさん採れると良いですね！



次回放課後ほろんクラブ ミニ四駆で遊ぼう！

日 時: 8月19日(木)
低学年: 14時10分～14時50分
高学年: 15時～15時40分
先 生: 上土幌自動車工業 田邊 晃騎さん
(「ゆめ育」応援団)
※変更になる場合がございます。

令和3年度かみしほろ 学校推進本部総会・部会

認定こども園・小・中・高校の教職員、教育委員会職員が、「総務部」「連携教育グループ」「地域協働グループ」「研修開発グループ」「教育研究グループ」に分かれ、今年度の事業計画を話し合っています。開町90周年を迎え、ESD(持続可能な開発のための教育)を確実に進めていきます！

8月の主な学校行事(予定)

- 8/16 こども園幼稚園型始業式
- 8/17 上土幌小学校2学期始業式
- 8/19 上土幌中学校2学期始業式
- 8/20 上土幌高校休業明け授業開始
- 8/26 上土幌小学校クリーン作戦

※行事予定は変更の可能性があります。
学校の案内を必ずご確認ください。



上土幌中学校の取り組み

上中1年ふれあい花壇整備

「花の苗を移植し、地域づくりに対する意識を」「学校環境を整備し、環境美化に対する意識を」そんな先生たちの想いをもとに、NPO法人サポートセンター白樺の皆さん(平成20年から中学生と一緒に活動中!)や、中学校近隣の町内会の皆さんと一緒に、1年生が活動しました！

町の「アダプトプログラム」の制度を利用し、提供を受けた約500株の花を、学校周辺に植えています。今後は、生徒会を中心に草取りの呼びかけを行い、みんなできれいな環境を維持していく予定です。来年は、ぜひ皆さんも一緒に活動してみませんか！



生徒会服のチカラプロジェクト

UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)・ユニクロ・上中生が連携し、「世界の難民に服を届ける活動」を推進します。6月22日(火)、ユニクロの出張授業を受け、SDGsと世界の現状、この取り組みの意義を学び、活動を開始しています！

- 学校に、『回収BOX』を用意します。
- 子ども服全般を集めます。(赤ちゃん～160cmまで。下着や小物は集めません。)
- 必ず、洗濯をお願いします。
- 回収期限は、10月8日(金)まで



学校運営協議会委員のご紹介



認定こども園運営協議会
森岡 庸子 さん



上土幌町商工会女性部部長など、町のさまざまな場面で活動されている森岡さん。子どもたちと関わる機会こそ多くありませんが、以前こども園で開かれた「給食試食会」に参加したり、学校運営協議会において園のさまざまな活動を聞いたりすることで、子どもたちの様子や園の取り組みが、少しずつ分かるようになってきたそうです。特に、新型コロナウイルス感染症対策で大変な中、園の先生たちが一生懸命に取り組んでいる姿が、とても印象的だそうです。「私たちが子育てしていた時と、取り巻く環境や条件が変わってきています。子育て世代の皆さんや、園の先生たちには、今、一生懸命取り組んでいらっしゃることを、自信をもって進めてほしいです」「以前、お散歩中の園児さんたちが、お店を訪れてくれたことがありました。先生の話をしっかり聞いて、行儀の良い姿が印象的でした。子どもたちの顔が見られますし、先生たちとお話することができ、とても嬉しかったです。手を振ったりしてくれると、心がなごみます。ぜひまた来てくださいね」と話してくれました。